

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

聴覚障害者

平成29年度
(2017)

海外留学奨学生募集

(給付型)



世界の国々へ

ろう者コミュニティの未来へ



選べる2コース

●大学・大学院進学コース

学位取得を目指す方向け

●キャリアアップコース

社会人向け

*留学中、留学先校決定者からの応募も
可能になりました



留学先が拡大！

世界の各国、各地へ

= 留学説明会 開催 =
(東京)

日程：5月20日(土)午後2-4時

会場：日本財団ビル

(東京都港区赤坂 1-2-2)

今年度の変更点、留学先の国・地域の拡大や
応募対象者の拡大などの奨学金制度の案内、
また奨学生との懇談会などを行います。


*6月～7月、東京以外の地域でも
順次開催予定

(決まり次第、当協会 HP に掲載します)

お問い合わせ(実施団体窓口)

 **日本ASL協会**
Japanese ASL Signers Society

 ryugaku@npojass.org

 03(3264)8977

詳しくは、

日本財団聴覚奨学金



日本財団聴覚障害者海外奨学金 第14期留学奨学生 募集要項

聴覚障害者の受け入れ体制が整っている海外の教育・専門機関で学び、終了後はその留学経験を活かし、日本やアジア諸国のろう者コミュニティで必要と思われる分野で活躍することを志すろう者・難聴者を支援します。

1) 大学・大学院進学コース

期間:最長5年 / 募集人員:若干名

第1次募集

対象 大学・大学院の学士・修士・博士課程から入学・研修許可をもらっていて、すでに留学することが決まっている方
* 現在、海外留学中の方の在学途中からの応募可能です

第2次募集

* 第1次募集で当該年度の奨学生数に達した場合、第2次募集はありません

対象 これから留学を志し、自らの学びたい分野の大学・大学院の学士・修士・博士課程に正規入学し、学位を取りたい方
* 渡航する前までに、進学する大学・大学院に入学できる語学力が必要です(サポート有り)

2) キャリアアップコース

期間:最長1年 / 募集人員:若干名

対象 在職者(働いている方)が、仕事や自らの業務に関する分野で必要な知識の習得、能力の研鑽等スキルアップを目的に、海外の専門機関等で学びたい方
* 渡航する前までに、受入先が求める語学力が必要です

応募資格など(共通)

身体障害者手帳	聴覚障害があり、身体障害者手帳を持っている方(日本国籍)
学歴	応募時に高校卒業以上
年齢	2017年4月1日現在、満20歳以上45歳以下
留学先の国・地域	限定なし
入学までの手続き	本人
留学先専攻分野	限定なし * 語学研修目的は不可

応募書類(共通)

申込書(所定)
留学計画書(所定)
推薦状(2通)
留学・研修先で使用する外国語能力を証明する書類(例:英語資格の写し)

奨学金支給内容(共通)

学費	大学・大学院へ支払う学費(授業料)、又は研修受入先へ支払う研修受入費用
生活費	毎月1,500ドル(米国) * 米国以外の国については生活水準を勘案の上、相当額を支給
渡航費	渡航開始時/終了時に往復航空券代
給付/貸与	給付型(返済不要)

上記以外にも、渡航関係費(査証申請、保険、健康診断・予防接種等)の他、各種受験料や学校でのテキスト代、研修費用等必要となります。支給内容の上記以外は、自己資金を準備して計画を立ててください。

第14期留学奨学生の流れ

	大学・大学院進学コース 第1次募集	大学・大学院進学コース 第2次募集 キャリアアップコース
受付期間	2017年4月15日~6月30日	2017年4月15日~8月20日
応募締切	2017年6月30日(金)必着	2017年8月20日(日)必着
選考	1次:書類審査、2次:面接選考(7月)	1次:書類審査、2次:面接選考(9/23)
選抜	奨学生に選出(7月)	奨学生候補者(内定)に選出(9/30) * 進学・受入先が求める語学力(例 TOEFL 基準点以上)に達し、入学・受入許可を得ると奨学生に選出となります (奨学生選出期限:2018年8月31日迄)
渡航前研修	なし	希望により、語学・手話研修あり
渡航(留学)開始期限	2018年12月31日まで(給付開始:2018年4月以降)	

ホームページから
<http://npojass.org>
・募集要項
・申込書フォーム
ダウンロード可能

